

**最上広域市町村圏事務組合  
地球温暖化対策実行計画  
(事務事業編)**

令和6年5月

最上広域市町村圏事務組合

## 目 次

1. 背景	1
2. 基本的事項	2
(1) 目的	2
(2) 対象範囲	2
(3) 対象とする温室効果ガス	2
(4) 計画期間	3
(5) 計画の位置付け	3
3. 温室効果ガスの排出状況	5
(1) 温室効果ガス総排出量	5
4. 温室効果ガスの排出削減目標	6
(1) 目標設定の考え方	6
(2) 温室効果ガスの削減目標	6
5. 目標達成に向けた取組	7
(1) 取組の基本方針	7
(2) 具体的な取組内容	7
6. 進捗管理体制と進捗状況の公表	9
(1) 推進体制	9
(2) 点検・評価・見直し体制	10
(3) 進捗状況の公表	8
<b>【参考資料】</b>	
計画対象施設	1
その他の施設	3
計画対象温室効果ガス	5
温室効果ガス総排出量実績・目標値	6

## 1. 背景

地球温暖化問題は、その予想される影響の大きさや深刻さから見て、人類の生存基盤に関わる安全保障の問題と認識されており、最も重要な環境問題の一つとされています。既に世界的にも平均気温の上昇、雪氷の融解、海面水位の上昇が観測されています。個々の気象現象と地球温暖化との関係を明確にすることは容易ではありませんが、今後、地球温暖化の進行に伴い、このような猛暑や豪雨のリスクは更に高まることが予測されています。

2015年（平成27年）11月から12月にかけて、国連気象変動枠組条約第21回締約国会議（COP21）がフランス・パリにおいて開催され、京都議定書以来18年ぶりの新たな法的拘束力のある国際的な合意文書となるパリ協定が採択されました。

合意に至ったパリ協定では「世界的な平均気温上昇を産業革命以前に比べて2℃より十分低く保つとともに、1.5℃に抑える努力を追求すること」や「今世紀後半の温室効果ガスの人為的な排出と吸収の均衡」が掲げられ、世界各国で地球温暖化対策に取り組んでいく枠組が構築されました。

我が国では2020年（令和2年）10月に「2050年カーボンニュートラル」を宣言し、2021年（令和3年）4月には「2030年度（令和12年度）の温室効果ガスの削減目標を2013年度（平成25年度）比で46%削減すること、さらに、50%の高みに向けて、挑戦を続けていくこと」を公表し、2021年（令和3年）10月には、地球温暖化対策計画の閣議決定がなされ、5年ぶりの改定が行われました。

上記の状況から、この度、最上広域市町村圏事務組合（以下「本組合」という）においても環境に配慮した取組を行っていくため、地球温暖化対策の推進に関する法律（平成10年法律第117号）（以下「温対法」という）に基づき、最上広域市町村圏事務組合地球温暖化対策実行計画（事務事業編）（以下「本計画」という）を策定するものです。

本組合では今後、消防本部及び消防署、事務局の新築移転を計画しており、地域の防災拠点としての機能を高めつつ、太陽光などのクリーンエネルギーを最大限に活用することでZEB（Net Zero Energy Building）化を図り、省エネルギーの徹底による効果的な地球温暖化対策を進めてまいります。

## 2. 基本的事項

### (1) 目的

本計画は、温対法第 21 条第 1 項の規定に基づき、本組合が実施している事務事業に関して省エネルギー及び省資源化などの取組を推進し、温室効果ガスの排出量を削減することを目的として策定するものです。

### (2) 対象範囲

本計画の対象範囲は、本組合全ての事務事業とし、全ての職員（再任用職員、会計年度任用職員）を対象とします。

対象施設は以下の施設とし、運転管理業務委託又は指定管理業務委託を実施している施設については、当該事業の受託者又は管理者に対して要請を行うこととします。

表 1 対象とする本組合施設

施設名称	
総合開発センター（事務局）	消防本部・消防署（本署）
消防署北支署	消防署東支署
消防署南支署	消防署西支署
消防署金山支署	消防署杳蔵山基地局
教育研究センター	

### (3) 対象とする温室効果ガス

本計画で対象とする温室効果ガスは、温対法第 2 条第 3 項に掲げる 7 種類の物質のうち、排出量の多くを占めている二酸化炭素（CO<sub>2</sub>）とします。

表 2 対象とする温室効果ガスの種類

ガスの種類	概要	地球温暖化係数
二酸化炭素	燃料（LPG・ガソリン・灯油・軽油・A 重油）の使用、他人から供給された電気の使用、一般廃棄物の焼却	1

#### (4) 計画期間

本計画の基準年度を 2013 年度（平成 25 年度）とし、2024 年度（令和 6 年度）から 2030 年度（令和 12 年度）を計画期間とします。また、社会情勢などを踏まえ、必要に応じて計画の見直しを行うこととします。

年度	H25	R4	R6	R7	R8	R9	R10	R11	R12
西暦	2013	2022	2024	2025	2026	2027	2028	2029	2030
内容	基準年度	実績確認			計 画	期 間			目標年度



#### (5) 計画の位置付け

本計画は、温対法第 21 条に規定する「地方公共団体実行計画（事務事業編）」とします。一部事務組合等の地方公共団体の組合についても、地方自治法第 292 条の規定に基づき、都道府県及び市町村の規定の準用により、実行計画を策定するものです。

【地球温暖化対策の推進に関する法律 第 21 条（抜粋）】

（地方公共団体実行計画等）

**第 21 条** 都道府県及び市町村は、単独で又は共同して、地球温暖化対策計画に即して、当該都道府県及び市町村の事務及び事業に関し、温室効果ガスの排出量の削減等のための措置に関する計画（以下「地方公共団体実行計画」という。）を策定するものとする。

2 地方公共団体実行計画は、次に掲げる事項について定めるものとする。

- 一 計画期間
- 二 地方公共団体実行計画の目標
- 三 実施しようとする措置の内容
- 四 その他地方公共団体実行計画の実施に関し必要な事項

（略）

1 3 都道府県及び市町村は、地方公共団体実行計画を策定したときは、遅滞なく、単独で又は共同して、これを公表しなければならない。

（略）

1 5 都道府県及び市町村は、単独で又は共同して、毎年一回、地方公共団体実行計画に基づく措置及び施策の実施の状況（温室効果ガス総排出量を含む。）を公表しなければならない。

【地方自治法 第 292 条（抜粋）】

（普通公共団体に関する規定の準用）

**第 292 条** 地方公共団体の組合については、法律又はこれに基づく政令に特別の定めがあるものを除くほか、都道府県の加入するものにあつては都道府県に関する規定、市及び特別区の加入するもので都道府県の加入しないものにあつては市に関する規定、その他のものにあつては町村に関する規定を準用する。

### 3. 温室効果ガスの排出状況

#### (1) 温室効果ガス総排出量

基準年度である2013年度（平成25年度）の本組合における温室効果ガスの排出量は、333.21 t-CO<sub>2</sub>となりました。また、直近の2022年度（令和4年度）時点における温室効果ガス排出量は、322.17 t-CO<sub>2</sub>となり、若干の減量となりました。

表3 温室効果ガス排出量推移（単位：t-CO<sub>2</sub>）

区 分	2013年度 (H25年度)	2022年度 (R4年度)	増減量
都市ガス	6.61	5.39	▲1.22
LPG	5.47	2.75	▲2.72
灯油	84.28	81.04	▲3.24
ガソリン	0.00	0.00	0.00
A重油	0.00	0.00	0.00
軽油	35.41	2.17	▲33.24
電気の使用	201.44	230.82	29.38
排出量 合計	333.21	322.17	▲11.04

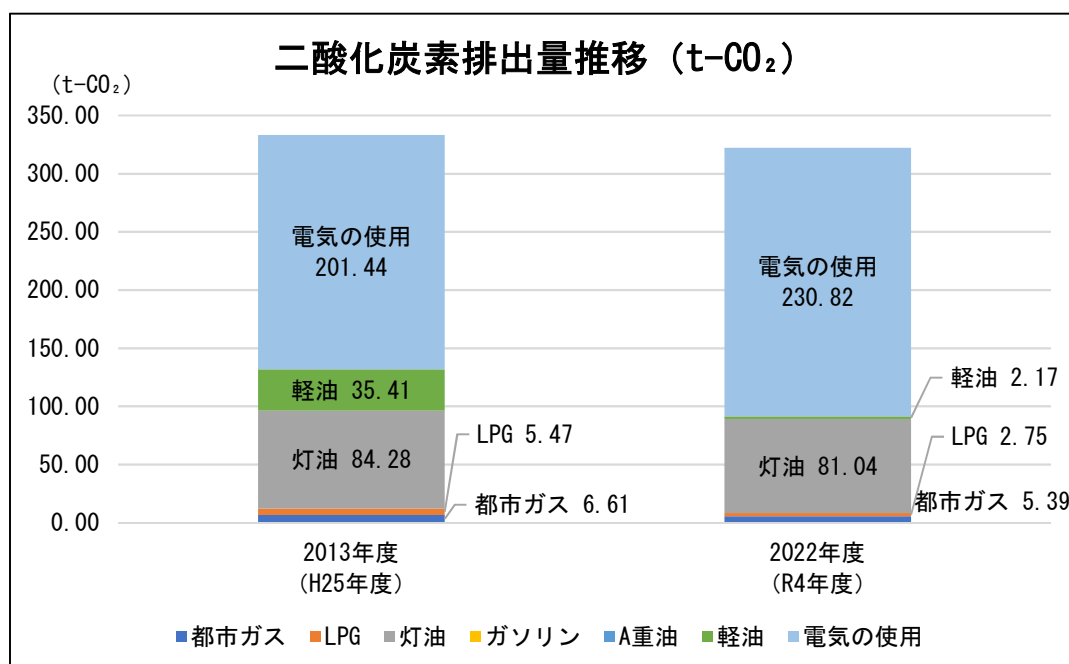


図1 二酸化炭素排出量推移グラフ

## 4. 温室効果ガスの排出削減目標

### (1) 目標設定の考え方

地球温暖化対策計画及び政府実行計画等を踏まえて、本組合の事務・事業に伴う温室効果ガスの排出削減目標を設定します。

### (2) 温室効果ガスの削減目標

目標年度である2030年度（令和12年度）に、基準年度である2013年度（平成25年度）比で50%の温室効果ガスを削減することを目標とします。

表4 温室効果ガスの削減目標

項目	基準年度 2013年度 (平成25年度)	目標年度 2030年度 (令和12年度)
温室効果ガス排出量	333.21 t-CO <sub>2</sub>	166.60 t-CO <sub>2</sub>
削減率	—	50 %

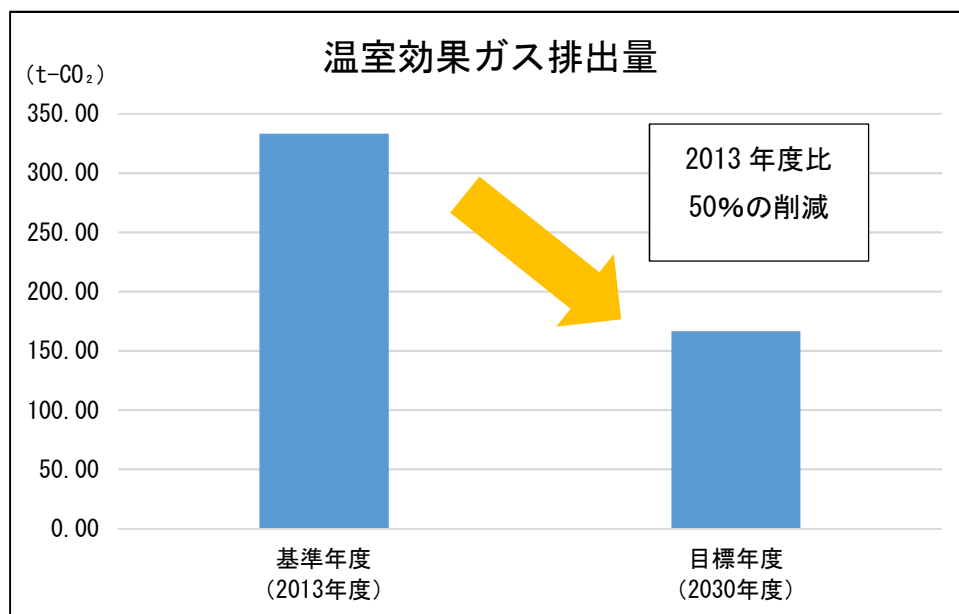


図2 温室効果ガスの削減目標



## 5. 目標達成に向けた取組

### (1) 取組の基本方針

本組合における主な温室効果ガス排出要因となっている電気及び燃料等の使用について、可能な限り節減を図り、効率的に使用します。また、施設並びに設備及び車両等の更新に際しては、施設全体での省エネ・高効率設備・低燃費車量等の導入を積極的に検討し、実施に努めます。

### (2) 具体的な取組内容

#### I. 施設設備等の運用改善

現在保有している施設設備等の運用方法を見直し、省エネルギー化を推進します。

##### ①空調（冷暖房）設備

- ・適切な運転時間、設定温度での運用を実施します。
- ・定期的な清掃及び点検補修を実施し、機器能力の効率化に努めます。
- ・クールビズ、ウォームビズ等を積極的に実施し、設定温度の効率化を図ります。

##### ②照明設備

- ・照明を利用しない場所での消灯を徹底します。
- ・照明を利用しない時間帯での消灯を徹底します。

##### ③設備機器

- ・効率低下を防止するため、日常的な点検及び定期的な修繕を実施します。
- ・既存設備の運転方法を見直し、高効率な運用を図ります。

##### ④事務機器

- ・機器を使用しない場合はこまめに電源を切ります。
- ・夜間や休日など機器の使用がない場合は主電源を切ることを徹底します。

##### ⑤公用車

- ・エコドライブの実施に努めます。
- ・タイヤの空気圧やエンジンオイル等を定期的を確認、整備し、車両の適正管理に努めます。

##### ⑥その他の運用改善

- ・エネルギー使用量を帳票で管理し、施設全体の適正運用に努めます。

## Ⅱ. 施設設備等の更新

新たに施設設備を導入する際や現在保有している施設設備等を更新する際には、エネルギー効率の高い施設設備等を導入することで省エネルギー化を推進します。

### ①施設の更新

- ・消防庁舎及び指令センターの更新については、太陽光発電設備を導入します。また、他施設を更新する場合は、太陽光発電設備の導入を検討します。
- ・消防庁舎及び指令センターの更新については、ZEB Oriented 相当以上の省エネルギー化を図ります。また、他施設を更新する場合は、ZEB Oriented 相当以上の省エネルギー化を検討します。
- ・施設の更新に伴う導入機器の選定に際しては、省エネルギー型や高効率型の機器を選定します。
- ・施設の更新工事に際しては、環境に配慮した工事を実施します。

### ②設備の更新

- ・設備を更新する場合は、省エネルギー型や高効率型の設備を選定します。
- ・施設の照明設備について、LED 化を推進します。
- ・車両を更新する場合は、環境性能に優れた自動車（電気自動車など）の積極的な導入に努めます。
- ・設備の更新工事に際しては、環境に配慮した工事を実施します。

## Ⅲ. その他の取組

職員への意識啓発等により、省エネルギー化を推進します。

### ①職員の日常の取組

- ・節電、節水、ごみの減量等に努めます。
- ・廃棄書類の再利用、両面印刷の実施等に努めます。
- ・電子媒体を活用し、紙資源の節減を図ります。
- ・環境配慮型商品の優先購入に努めます。

## 6. 進捗管理体制と進捗状況の公表

### (1) 推進体制

本計画を推進するとともに確実な実施及び運用を図るため、下記のとおり推進体制を整備します。

本計画の推進は、最上広域市町村圏事務組合地球温暖化対策推進委員会（以下「推進委員会」という）が中心となって取り組みます。また、各所属に1名以上の推進担当者を配置し、本計画の推進を図ります。なお、目標達成に向けた取組は全職員で積極的に推進するとともに、取組状況の点検及び評価を実施することとします。

なお、最上広域交流センター、エコプラザもがみ、リサイクルプラザもがみ、もがみクリーンセンター、へい獣保冷庫を指定管理及び運転管理する各事業者に対しては、組合と同様の措置を講ずるように要請するものとします。

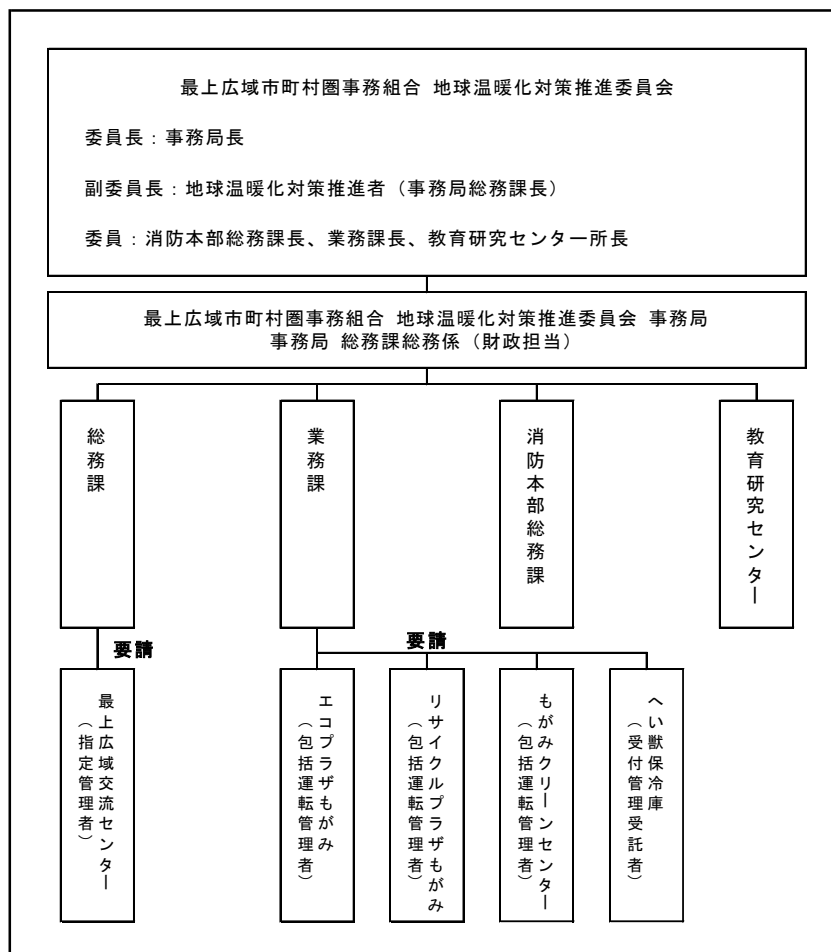


図3 推進体制

①最上広域市町村圏事務組合地球温暖化対策推進委員会

中心となって本計画の推進に取り組みます。主に本計画の改定、見直し等を実施します。

②最上広域市町村圏事務組合地球温暖化対策推進委員会事務局

推進委員会の事務局として推進委員会の開催、取組状況の取りまとめ、点検のほか、取組状況の情報収集等を実施します。

③各部局（全職員）

本計画について十分理解し、温室効果ガス排出量削減に向けた取組を実施します。本計画に定める取組内容のほか、効果的かつ効率的に目標を達成するため、全職員で積極的に本計画を推進します。また、推進委員会の定める方法により各部局並びに各課の取組状況について点検・評価・見直しを実施します。

（２）点検・評価・見直し体制

本計画は、P D C Aサイクルによって点検・評価・見直しを実施します。点検・評価・見直しは、前年度実績との比較によって毎年度実施することとします。

①毎年のP D C A

本計画の進捗状況は、推進担当者が推進委員会事務局に対して定期的に報告します。推進委員会事務局はその結果を整理して推進委員会に報告します。推進委員会は毎年1回進捗状況の点検・評価を行い、次年度の取組の方針を決定します。

②見直し予定時期までの期間内におけるP D C A

推進委員会は毎年1回進捗状況を点検・評価し、見直し予定時期である2027年度（令和9年度）に改定の要否に関する検討を行い、必要に応じて本計画の改定を行います。

（３）進捗状況の公表

本計画の進捗状況及び点検・評価結果等については、最上広域市町村圏事務組合のホームページ等により毎年公表します。

# 参 考 资 料

## 計画対象施設

本計画中「2. 基本的事項」に示す対象施設は、以下のとおりです。

### 総合開発センター

竣 工	昭和 56 年 3 月
延床面積	1196.50 m <sup>2</sup>
構 造	鉄筋コンクリート造（地上 2 階）
所 在 地	新庄市城南町 5 番 11 号

### 消防本部・消防署（本署）

竣 工	昭和 57 年 5 月
延床面積	1,449.70 m <sup>2</sup>
構 造	鉄筋コンクリート造（地上 2 階）
所 在 地	新庄市金沢字中村 1279 番地 1

### 消防署 北支署

竣 工	平成 25 年 3 月
延床面積	384.51 m <sup>2</sup>
構 造	鉄筋コンクリート造（地上 1 階）
所 在 地	真室川町大字新町字荒川 126 番地 3

### 消防署 東支署

竣 工	平成 12 年 9 月
延床面積	395.64 m <sup>2</sup>
構 造	鉄筋コンクリート造（地上 1 階）
所 在 地	最上町大字本城字ヤウカエ 413 番地 3

消防署 南支署

竣 工	平成 22 年 3 月
延床面積	397.04 m <sup>2</sup>
構 造	鉄筋コンクリート造（地上 1 階）
所 在 地	舟形町長者原字福寿野 1436 番地 150

消防署 西支署

竣 工	平成 28 年 12 月
延床面積	399.83 m <sup>2</sup>
構 造	鉄筋コンクリート造（地上 1 階）
所 在 地	戸沢村大字蔵岡字上ノ山 3718 番地 1 の一部

消防署 金山支署

竣 工	平成 26 年 12 月
延床面積	398.31 m <sup>2</sup>
構 造	木造（地上 1 階）
所 在 地	金山町大字金山字上野 869 番地 6

杣蔵山無線基地局

竣 工	平成元年 9 月
延床面積	68.52 m <sup>2</sup>
構 造	鉄筋コンクリート造（地上 2 階）
所 在 地	新庄市大字鳥越八幡沢水上国有林 2077 番地

教育研究センター

開 設	平成 27 年 9 月（移転）
延床面積	1,999.01 m <sup>2</sup>
構 造	鉄筋コンクリート造（地上 2 階）
所 在 地	新庄市大字昭和 660 番地

## その他の施設

本組合事務事業におけるその他の施設は、以下のとおりです。

本計画中「6. 進捗管理体制と進捗状況の公表」に示すとおり、指定管理者及び運転管理者に対して、要請を行うこととします。

### 最上広域交流センター「ゆめりあ」（広域交流拠点施設）

竣 工	平成 11 年 12 月
延床面積	5,098.30 m <sup>2</sup>
構 造	鉄骨造（地上 3 階）
所 在 地	新庄市多門町 1-2
備 考	指定管理者により運営

### エコプラザもがみ（可燃ごみ処理施設）

竣 工	平成 14 年 12 月
延床面積	6,718.35 m <sup>2</sup>
構 造	鉄筋コンクリート造（地上 5 階、地下 1 階）
処理方式	全連続燃焼式焼却炉（ストーカ式）
処理能力	90t/日（45t/日×2）
所 在 地	鮭川村大字川口字泉川前山 2756-27
備 考	包括運転管理により運転

### リサイクルプラザもがみ（不燃ごみ処理施設）

竣 工	平成 10 年 4 月
延床面積	5,758.04 m <sup>2</sup>
構 造	鉄筋コンクリート造（地上 4 階、地下 1 階）
処理方式	併用施設・手選別・展示・工作室
処理能力	42t/5h
所 在 地	舟形町富田 3471-31
備 考	包括運転管理により運転



最終処分場（一般廃棄物最終処分場）

竣 工	平成 10 年 4 月
容 量	197,000 m <sup>3</sup> （埋立面積 21,200 m <sup>2</sup> ）
構 造	サンドイッチ方式
処理方式	接触ばっ気・凝集沈殿・高度処理（浸出水処理施設）
所 在 地	舟形町富田
備 考	包括運転管理により運転

もがみクリーンセンター（し尿・浄化槽汚泥処理施設）

竣 工	平成 8 年 4 月
延床面積	2,736.17 m <sup>2</sup>
構 造	鉄筋コンクリート造（地上 3 階、地下 1 階）
処理方式	膜分離高負荷生物脱窒素処理・高度処理（凝集膜分離・活性炭）
処理能力	79t/日
所 在 地	新庄市大字本合海字臼ヶ沢 1104-58
備 考	包括運転管理により運転

へい獣保冷库（産業廃棄物一時保管施設）

竣 工	昭和 55 年 1 月
延床面積	50.37 m <sup>2</sup>
構 造	鉄骨造（地上 1 階）
保冷方式	冷凍温度 -25℃ 保冷温度 -5℃
所 在 地	新庄市十日町鬼首山
備 考	運転管理業務を外部委託

## 計画対象温室効果ガス

本計画の対象温室効果ガスは以下のとおりです。

### 【本組合で排出する温室効果ガス】

ガスの種類	活動の区分	温室効果ガス排出量の算定範囲
二酸化炭素 (CO <sub>2</sub> )	燃料の使用	ガソリン・灯油・LPG・A重油の化石燃料の使用量
	他人から供給された電気の使用	電気の使用量 (東北電力から受電)

### 【温室効果ガスの地球温暖化係数と排出係数】

	地球温暖化係数	排出係数	備考
二酸化炭素 (CO <sub>2</sub> )	1		
都市ガス		2.16 kg-CO <sub>2</sub> /m <sup>3</sup>	
LPG		3.00 kg-CO <sub>2</sub> /kg	
灯油		2.49 kg-CO <sub>2</sub> /L	
ガソリン		2.32 kg-CO <sub>2</sub> /L	
A重油		2.71 kg-CO <sub>2</sub> /L	
軽油		2.58 kg-CO <sub>2</sub> /L	
電気の使用		0.477 kg-CO <sub>2</sub> /kWh	2022年係数

温室効果ガス総排出量実績・目標値

	温室効果ガス排出量				活動量実績値	
	実績値		目標値		基準年度 2013 (H25) 年度	実績確認年度 2022 (R4) 年度
	基準年度 2013 (H25) 年度	実績確認年度 2022 (R4) 年度	基準年度 2030 (R12) 年度	実績確認年度 2022 (R4) 年度		
事務局	33.17 t-CO <sub>2</sub>	26.43 t-CO <sub>2</sub>	13.72 t-CO <sub>2</sub>	-	-	-
都市ガス	0.29 t-CO <sub>2</sub>	0.07 t-CO <sub>2</sub>	0.14 t-CO <sub>2</sub>	125.00 kg	30.00 kg	30.00 kg
LPG	t-CO <sub>2</sub>	t-CO <sub>2</sub>	0.00 t-CO <sub>2</sub>	- kg	- kg	- kg
灯油	0.61 t-CO <sub>2</sub>	1.07 t-CO <sub>2</sub>	0.30 t-CO <sub>2</sub>	246.00 L	430.00 L	430.00 L
ガソリン	t-CO <sub>2</sub>	t-CO <sub>2</sub>	0.00 t-CO <sub>2</sub>	- L	- L	- L
A重油	t-CO <sub>2</sub>	t-CO <sub>2</sub>	0.00 t-CO <sub>2</sub>	- L	- L	- L
軽油	0.25 t-CO <sub>2</sub>	t-CO <sub>2</sub>	0.00 t-CO <sub>2</sub>	98.40 L	- L	- L
電気の使用	32.02 t-CO <sub>2</sub>	25.29 t-CO <sub>2</sub>	13.28 t-CO <sub>2</sub>	54,171.00 kWh	53,011.00 kWh	53,011.00 kWh
消防本部・消防署 (本署)	170.21 t-CO <sub>2</sub>	143.75 t-CO <sub>2</sub>	85.10 t-CO <sub>2</sub>	-	-	-
都市ガス	6.24 t-CO <sub>2</sub>	5.32 t-CO <sub>2</sub>	3.12 t-CO <sub>2</sub>	2,725.00 kg	2,342.00 kg	2,342.00 kg
LPG	t-CO <sub>2</sub>	t-CO <sub>2</sub>	0.00 t-CO <sub>2</sub>	- kg	- kg	- kg
灯油	56.51 t-CO <sub>2</sub>	53.64 t-CO <sub>2</sub>	28.25 t-CO <sub>2</sub>	22,700.00 L	21,548.00 L	21,548.00 L
ガソリン	t-CO <sub>2</sub>	t-CO <sub>2</sub>	0.00 t-CO <sub>2</sub>	- L	- L	- L
A重油	t-CO <sub>2</sub>	t-CO <sub>2</sub>	0.00 t-CO <sub>2</sub>	- L	- L	- L
軽油	26.08 t-CO <sub>2</sub>	0.25 t-CO <sub>2</sub>	13.04 t-CO <sub>2</sub>	10,089.60 L	95.00 L	95.00 L
電気の使用	81.38 t-CO <sub>2</sub>	84.54 t-CO <sub>2</sub>	40.69 t-CO <sub>2</sub>	137,691.00 kWh	177,236.00 kWh	177,236.00 kWh
北支署	34.50 t-CO <sub>2</sub>	24.54 t-CO <sub>2</sub>	17.24 t-CO <sub>2</sub>	-	-	-
都市ガス	t-CO <sub>2</sub>	t-CO <sub>2</sub>	0.00 t-CO <sub>2</sub>	- kg	- kg	- kg
LPG	t-CO <sub>2</sub>	t-CO <sub>2</sub>	0.00 t-CO <sub>2</sub>	- kg	- kg	- kg
灯油	0.18 t-CO <sub>2</sub>	3.14 t-CO <sub>2</sub>	0.09 t-CO <sub>2</sub>	72.00 L	1,262.00 L	1,262.00 L
ガソリン	t-CO <sub>2</sub>	t-CO <sub>2</sub>	0.00 t-CO <sub>2</sub>	- L	- L	- L
A重油	t-CO <sub>2</sub>	t-CO <sub>2</sub>	0.00 t-CO <sub>2</sub>	- L	- L	- L
軽油	1.75 t-CO <sub>2</sub>	t-CO <sub>2</sub>	0.87 t-CO <sub>2</sub>	676.00 L	- L	- L
電気の使用	32.57 t-CO <sub>2</sub>	21.40 t-CO <sub>2</sub>	16.28 t-CO <sub>2</sub>	55,104.00 kWh	44,864.00 kWh	44,864.00 kWh

温室効果ガス総排出量実績・目標値

	温室効果ガス排出量				活動量実績値	
	実績値		目標値		基準年度 2013 (H25) 年度	実績確認年度 2022 (R4) 年度
	基準年度 2013 (H25) 年度	実績確認年度 2022 (R4) 年度	基準年度 2030 (R12) 年度	実績確認年度 2022 (R4) 年度		
東支署	21.15 t-CO <sub>2</sub>	27.91 t-CO <sub>2</sub>	10.57 t-CO <sub>2</sub>	-	-	-
都市ガス	t-CO <sub>2</sub>	t-CO <sub>2</sub>	0.00 t-CO <sub>2</sub>	-	kg	- kg
LPG	2.30 t-CO <sub>2</sub>	2.63 t-CO <sub>2</sub>	1.15 t-CO <sub>2</sub>	351.00 kg	402.00 kg	402.00 kg
灯油	7.86 t-CO <sub>2</sub>	7.22 t-CO <sub>2</sub>	3.93 t-CO <sub>2</sub>	3,159.00 L	2,902.00 L	2,902.00 L
ガソリン	t-CO <sub>2</sub>	t-CO <sub>2</sub>	0.00 t-CO <sub>2</sub>	-	L	- L
A重油	t-CO <sub>2</sub>	t-CO <sub>2</sub>	0.00 t-CO <sub>2</sub>	-	L	- L
軽油	1.78 t-CO <sub>2</sub>	0.48 t-CO <sub>2</sub>	0.89 t-CO <sub>2</sub>	690.50 L	185.00 L	185.00 L
電気の使用	9.21 t-CO <sub>2</sub>	17.58 t-CO <sub>2</sub>	4.60 t-CO <sub>2</sub>	15,577.00 kWh	36,848.00 kWh	36,848.00 kWh
南支署	29.14 t-CO <sub>2</sub>	25.12 t-CO <sub>2</sub>	14.57 t-CO <sub>2</sub>	-	-	-
都市ガス	t-CO <sub>2</sub>	t-CO <sub>2</sub>	0.00 t-CO <sub>2</sub>	-	kg	- kg
LPG	t-CO <sub>2</sub>	t-CO <sub>2</sub>	0.00 t-CO <sub>2</sub>	-	kg	- kg
灯油	0.44 t-CO <sub>2</sub>	5.00 t-CO <sub>2</sub>	0.22 t-CO <sub>2</sub>	178.00 L	2,008.00 L	2,008.00 L
ガソリン	t-CO <sub>2</sub>	t-CO <sub>2</sub>	0.00 t-CO <sub>2</sub>	-	L	- L
A重油	t-CO <sub>2</sub>	t-CO <sub>2</sub>	0.00 t-CO <sub>2</sub>	-	L	- L
軽油	2.24 t-CO <sub>2</sub>	0.20 t-CO <sub>2</sub>	1.12 t-CO <sub>2</sub>	868.00 L	79.00 L	79.00 L
電気の使用	26.46 t-CO <sub>2</sub>	19.92 t-CO <sub>2</sub>	13.23 t-CO <sub>2</sub>	44,777.00 kWh	41,755.00 kWh	41,755.00 kWh
西支署	16.36 t-CO <sub>2</sub>	21.94 t-CO <sub>2</sub>	8.17 t-CO <sub>2</sub>	-	-	-
都市ガス	t-CO <sub>2</sub>	t-CO <sub>2</sub>	0.00 t-CO <sub>2</sub>	-	kg	- kg
LPG	1.83 t-CO <sub>2</sub>	t-CO <sub>2</sub>	0.91 t-CO <sub>2</sub>	279.00 kg	- kg	- kg
灯油	6.05 t-CO <sub>2</sub>	0.18 t-CO <sub>2</sub>	3.02 t-CO <sub>2</sub>	2,430.00 L	72.00 L	72.00 L
ガソリン	t-CO <sub>2</sub>	t-CO <sub>2</sub>	0.00 t-CO <sub>2</sub>	-	L	- L
A重油	t-CO <sub>2</sub>	t-CO <sub>2</sub>	0.00 t-CO <sub>2</sub>	-	L	- L
軽油	1.86 t-CO <sub>2</sub>	0.33 t-CO <sub>2</sub>	0.93 t-CO <sub>2</sub>	717.70 L	126.00 L	126.00 L
電気の使用	6.62 t-CO <sub>2</sub>	21.43 t-CO <sub>2</sub>	3.31 t-CO <sub>2</sub>	11,193.00 kWh	44,932.00 kWh	44,932.00 kWh

温室効果ガス総排出量実績・目標値

	温室効果ガス排出量				活動量実績値	
	実績値		目標値		基準年度 2013 (H25) 年度	実績確認年度 2022 (R4) 年度
	基準年度 2013 (H25) 年度	実績確認年度 2022 (R4) 年度	基準年度 2030 (R12) 年度	実績確認年度 2022 (R4) 年度		
金山支署	11.31 t-CO <sub>2</sub>	20.54 t-CO <sub>2</sub>	5.65 t-CO <sub>2</sub>	-	-	-
都市ガス	t-CO <sub>2</sub>	t-CO <sub>2</sub>	0.00 t-CO <sub>2</sub>	-	kg	- kg
LPG	1.34 t-CO <sub>2</sub>	t-CO <sub>2</sub>	0.67 t-CO <sub>2</sub>	205.00 kg	kg	- kg
灯油	3.02 t-CO <sub>2</sub>	0.54 t-CO <sub>2</sub>	1.51 t-CO <sub>2</sub>	1,212.00 L	L	216.00 L
ガソリン	t-CO <sub>2</sub>	t-CO <sub>2</sub>	0.00 t-CO <sub>2</sub>	-	L	- L
A重油	t-CO <sub>2</sub>	t-CO <sub>2</sub>	0.00 t-CO <sub>2</sub>	-	L	- L
軽油	1.45 t-CO <sub>2</sub>	0.86 t-CO <sub>2</sub>	0.72 t-CO <sub>2</sub>	562.00 L	L	334.00 L
電気の使用	5.50 t-CO <sub>2</sub>	19.14 t-CO <sub>2</sub>	2.75 t-CO <sub>2</sub>	9,313.00 kWh	kWh	40,131.00 kWh
空蔵山基地局	0.00 t-CO <sub>2</sub>	5.72 t-CO <sub>2</sub>	2.86 t-CO <sub>2</sub>	-	-	-
都市ガス	t-CO <sub>2</sub>	t-CO <sub>2</sub>	0.00 t-CO <sub>2</sub>	-	kg	- kg
LPG	t-CO <sub>2</sub>	t-CO <sub>2</sub>	0.00 t-CO <sub>2</sub>	-	kg	- kg
灯油	t-CO <sub>2</sub>	t-CO <sub>2</sub>	0.00 t-CO <sub>2</sub>	-	L	- L
ガソリン	t-CO <sub>2</sub>	t-CO <sub>2</sub>	0.00 t-CO <sub>2</sub>	-	L	- L
A重油	t-CO <sub>2</sub>	t-CO <sub>2</sub>	0.00 t-CO <sub>2</sub>	-	L	- L
軽油	t-CO <sub>2</sub>	t-CO <sub>2</sub>	0.00 t-CO <sub>2</sub>	-	L	- L
電気の使用	t-CO <sub>2</sub>	5.72 t-CO <sub>2</sub>	2.86 t-CO <sub>2</sub>	kWh	kWh	12,001.00 kWh
教育研究センター	17.37 t-CO <sub>2</sub>	26.22 t-CO <sub>2</sub>	8.72 t-CO <sub>2</sub>	-	-	-
都市ガス	0.08 t-CO <sub>2</sub>	t-CO <sub>2</sub>	0.00 t-CO <sub>2</sub>	35.60 kg	kg	- kg
LPG	t-CO <sub>2</sub>	0.12 t-CO <sub>2</sub>	0.06 t-CO <sub>2</sub>	-	kg	17.70 kg
灯油	9.61 t-CO <sub>2</sub>	10.25 t-CO <sub>2</sub>	4.80 t-CO <sub>2</sub>	3,861.00 L	L	4,116.00 L
ガソリン	t-CO <sub>2</sub>	t-CO <sub>2</sub>	0.00 t-CO <sub>2</sub>	-	L	- L
A重油	t-CO <sub>2</sub>	t-CO <sub>2</sub>	0.00 t-CO <sub>2</sub>	-	L	- L
軽油	t-CO <sub>2</sub>	0.05 t-CO <sub>2</sub>	0.02 t-CO <sub>2</sub>	-	L	18.00 L
電気の使用	7.68 t-CO <sub>2</sub>	15.80 t-CO <sub>2</sub>	3.84 t-CO <sub>2</sub>	12,989.00 kWh	kWh	33,132.00 kWh

温室効果ガス総排出量実績・目標値

	温室効果ガス排出量				活動量実績値	
	実績値		目標値		基準年度 2013 (H25) 年度	実績確認年度 2022 (R4) 年度
	基準年度 2013 (H25) 年度	実績確認年度 2022 (R4) 年度	目標年度 2030 (R12) 年度	基準年度 2013 (H25) 年度		
合計	333.21 t-CO <sub>2</sub>	322.17 t-CO <sub>2</sub>	166.60 t-CO <sub>2</sub>	-	-	-
都市ガス	6.61 t-CO <sub>2</sub>	5.39 t-CO <sub>2</sub>	3.26 t-CO <sub>2</sub>	2,885.60 kg	2,372.00 kg	
LPG	5.47 t-CO <sub>2</sub>	2.75 t-CO <sub>2</sub>	2.79 t-CO <sub>2</sub>	835.00 kg	419.70 kg	
灯油	84.28 t-CO <sub>2</sub>	81.04 t-CO <sub>2</sub>	42.12 t-CO <sub>2</sub>	33,858.00 L	32,554.00 L	
ガソリン	0.00 t-CO <sub>2</sub>	0.00 t-CO <sub>2</sub>	0.00 t-CO <sub>2</sub>	0.00 L	0.00 L	
A重油	0.00 t-CO <sub>2</sub>	0.00 t-CO <sub>2</sub>	0.00 t-CO <sub>2</sub>	0.00 L	0.00 L	
軽油	35.41 t-CO <sub>2</sub>	2.17 t-CO <sub>2</sub>	17.59 t-CO <sub>2</sub>	13,702.20 L	837.00 L	
電気の使用	201.44 t-CO <sub>2</sub>	230.82 t-CO <sub>2</sub>	100.84 t-CO <sub>2</sub>	340,815.00 kWh	483,910.00 kWh	